

(平成29年度) 第2回運営推進会議実施報告書

平成30年2月24日

事業所名	大田区立下丸子高齢者在宅サービスセンター	サービスの種類	認知症対応通所介護
電話番号	03 ( 3750 ) 8701		
開催日時	平成 30 年 2 月 15 日(木) 14:00 ~ 15:30		
開催場所	大田区下丸子4-25-1 大田区立下丸子高齢者在宅サービスセンター1階 多目的室		
出席者 <u>8人</u>	(内訳)		
	利用者	2名	
	利用者家族	1名	
	地域の代表	民生児童委員 1名	
	区・地域包括支援センター	1名	
	事業所職員	3名	
◆活動報告・活動計画 別紙資料のとおり。			
◆活動報告・計画に対する評価 【家族】 デイサービスからの「お知らせ・便り」の写真を見て、どのような活動をしているかがわかりやすいです。デイサービスを利用することで、本人自身で階段を上ることができ、すごいと思います。自宅では出来る事があまりありませんが、デイサービスでは、ゲームや手工芸のような作業もやっており、想像以上の事をやってくれています。その為、今後もデイサービスを継続して利用していきたいです。 【民生委員】 デイサービスの職員を見ていると、楽しそうにしています。その為か、利用者の皆さんも楽しく過ごせると思います。相乗効果なのか良いと思います。 【地域包括支援センター】 行事やイベント参加の声掛けをしてもらい、利用者の皆さんも楽しそうに参加されているようです。利用者の方の様子など、気になることもケアマネジャーに連絡をしてくれているのでありがたいです。 児童館や保育園等との交流もとても良いと思います。高齢者の皆さんもそうだと思いますが、子ども達も高齢者との交流が家に帰ってから、良い形に表れているようです。			
◆事業所に対する要望・意見 【利用者】 ・楽しいところです。ありがとうございます。 ・良いところです。(デイサービスに)来れて、ありがたいです。 【家族】 (要望①)今の状態を維持してもらいたいです。部屋が2階なので階段が上がれなくなったら心配です。そのような場合、何か良い方法があったら教えて下さい。			

**【民生委員】**

1月よりパークハウスに住んでいる人がデイサービスを利用するようになりました。その方と初めて会った時の表情・歩き方がとても良く、別人のように思いました。一人の職員の力ではなく、職員皆さんが力を合わせて、利用者さんを楽しんでくれているのだと思います。利用者の人もデイサービスに行かされるのではなく喜んでご自身で行くので、継続されるのだと思います。利用者の人は、その時は楽しく過ごしていても、時間が経つと忘れてしまうかもしれませんが、デイサービスから帰ってきて、顔を見ればどうであったか家族なら実感できます。これからも、デイサービスは、そのような施設であってほしいです。パークハウスで、デイサービスを勧める時にこちらのデイサービスと考えていますが、入浴がなく困ることもあります。その時は仕方なく別の施設をあたりますが、パークハウスのほとんどの部屋には、お風呂があります。それを上手く活用してもらい、デイサービスでは、1日の生活リズムを整えてもらう役割を果たしてもらえればと思います。  
(要望②) 今後、日曜日の営業を実施されますか？

**◆要望・意見に対する事業所からの回答**

(要望①)

**【事業所】** 歩行機能の低下がみられた時、自宅の環境を整える(例えば、居室を1階にする、昇降機を設置する等)、ヘルパーを導入する等、ケアマネジャーを含め検討すると良いです。まずは、デイサービスを上手く利用をして、機能の維持をしていくことが良いと思います。

(要望②)

**【事業所】** 現時点では、日曜日に営業する予定はありません。

**◆地域・行政等からの情報提供**

**【地域包括支援センター】**

平成30年4月21日(土)に「ラン伴プラスおおた」を開催します。高齢者の方と伴走者と一緒に地域を走ります。走る時、たすきをしてもらいますが、そのたすきは、区内のデイサービス利用者の皆さんの手作りのものを使用します。今回は、デイサービスも中継地点になります。ぜひ、参加をしてほしいです。

日曜日営業のデイサービスについて。一般的に日曜日は、休むものと認識されているようで、家族も休み、高齢者の方達も休むようです。ニーズもあまり多くないようで、日曜日営業を始めたデイサービスも何か所かありましたが、変更されたようです。

**◆その他・特記事項**

欠席者2名(家族:体調不良にて)

次回予定:平成30年9月開催予定

※会議録作成にあたって

・報告書は2ページにわたっても構いませんので、文字は縮小しないでください。